

市町村名 豊見城市

令和3年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】

Table with 4 columns: 事業番号・事業名 (1-① 文化観光創出事業), 沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所 (第3章-3-(2)-エ), 担当部課名 (経済建設部 公園緑地課), 事業実施(予定)年度 (平成24~令和7年度), 沖縄振興基本方針該当箇所 (III-1-(1)), 観光客の受入体制の整備

事業内容 H25年度策定の「豊見城城址跡地利用計画」を踏まえ、豊見城城址及びその周辺について、観光資源として活用するため、用地を取得し必要な施設等の設計や整備を実施する。

効果発現年度 □当年度 ■後年度(令和7年度)

実施方法 ■直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他()

Table with 7 columns: 予算額・執行額 (単位:千円) (「交付金」+「市町村負担」ベース), H30年度, R1年度, R2年度, R3年度, R3年度(繰越). Rows include (a)当初予算額, (b)予算現額, (c)増減額, (d)繰越額, A.計(b+d), B.執行済額, うち交付金充当額, 次年度繰越額, 執行率(%)(B/A), and 予算の状況の説明.

Table with 5 columns: R3活動目標(指標), 達成状況 (H30年度, R1年度, R2年度, R3年度). Rows include 磁気探査業務、埋蔵文化財調査報告書作成業務、地積測量図作成業務の実施, 園路等整備工事の実施, 用地購入及び物件補償.

達成状況説明 令和3年度に文化財発掘調査報告書作成及び周辺の整備工事(R3-1工区)を完了し、令和4年度に用地購入及び物件補償を完了させたのち、地籍測量(分筆登記)、実施設計、磁気探査、整備工事(R3-2工区・R3-3工区・R3-4工区)を完了させた。

Table with 7 columns: R3成果目標(指標), 基準値(年度), R1年度, R2年度, R3年度, 目標値(7年度). Rows include 磁気探査業務、埋蔵文化財調査報告書作成業務、地積測量図作成業務の完了, 園路等整備工事の完了.

成果目標 (指標) 及び進捗状況	・用地購入及び物件補償の完了	目標	()	()	()	(用地購入整備完了)	()
		実績				完了	
	【参考指標】 年間来場者数	目標	()	()	()	()	(2万人)
		実績					
進捗状況説明	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度において全体取得面積100%取得済みである。 ・引き続き関係機関との調整を踏まえ、未整備区間の園路や周辺環境の整備予定。 ・当初設定していたR4成果目標(中間目標)については、周辺環境整備の遅れを踏まえてR7へ変更することとした。目標値設定の考え方としては、県内グスクの年間利用者を参考に施設条件などを考慮した結果、供用開始5年間において、本事業により整備した施設の利用者10万人(単年あたり2万人)を目標値としている。今後は、利活用の促進に向けて沖縄県事業施設(沖縄空手会館及びおきなわ工芸の杜等)との連携を図っていく。 						

	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<p>(用地購入(物件補償含む)及び周辺整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施が令和3年度までの計画としていたが、用地購入(物件補償含む)に時間を要したことから、令和7年度に遅れることとなった。今後は供用開始に向け周辺整備を、早期に取組む必要がある。 <p>(年間来場者数)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県の施設である沖縄空手会館(平成28年度供用開始)とおきなわ工芸の杜(令和4年度供用開始)と連携を図って、目標値達成のため、誘客についての取組が必要となる。 	<p>(周辺整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地購入が完了したことから、関係機関と調整を図って、早期供用開始に向け周辺整備に取り組む。 <p>(年間来場者数)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県主体とした「豊見城城址跡地活用ワーキンググループ」により、イベント開催や情報共有等連携を図って、来場者数の増に繋げる。
今後の取り組み方針		
	<p>(周辺整備)</p> <p>令和5年度から一部供用開始のための園路整備及び転落防止柵整備工事(安全対策)を実施し、散策路利活用に向けて取組を行う。</p> <p>(年間来場者数)</p> <p>当事業と一体的な沖縄県事業(沖縄空手会館及びおきなわ工芸の杜)と連携を図り、市民に愛される豊見城グスク整備を実施していく。</p>	

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金		交付対象外経費
		充当額	市町村負担金	
1,186,069	1,186,069	948,855	237,214	0



資金の用途の点検・費目・	評価	点検項目	評価に関する説明
資金の用途の点検・費目・	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託の業者選定は、本市指名委員会で選定した業者を指名競争入札により実施しており、妥当であったと考える。 ○予算は、設計業務等積算基準書、工事標準積算基準書などより算定していることから、予算規模は事業内容と見合っていると考える。 ○費目、用途については、事業目的の観点から額の確定時において支出等に関する書類により確認、適性であった。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	